





「紀州南高梅」のはちみつ漬けの味わいを「サッポロポテトつぶつぶベジタブル」で再現されており、サッポロポテトのおいしさと爽やかな紀州南高梅の酸味が絶妙にマッチした味わいに仕上げられています。

商品名：サッポロポテトつぶつぶベジタブル はちみつ南高梅味  
 販売期間：2020年7月13日（月）～8月下旬頃（数量・期間限定）  
 容器・容量：65g／袋  
 小売希望価格：オープン（想定価格 税込み130円前後）  
 発売地域：和歌山・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良の量販店、コンビニエンスストア、カルビーアンテナショップなど  
 （※アンテナショップでは7月16日（木）より順次発売予定。）

3. ～「蘇りの地、わかやま」キャンペーン第1弾～  
 「わかやまリフレッシュプラン」販売開始！

県民の皆様が県内宿泊施設等を利用する際、宿泊費等を一部割引できるお得な電子チケット（「わかやまリフレッシュプラン」チケット）を販売します。

ぜひ、この電子チケットを利用し、県内各地を巡り、あらためて本県の魅力に触れていただいて、新型コロナウイルス感染症による閉塞感から心身ともにリフレッシュしてください。

【対象者】 和歌山県内在住の方  
 【実施期間】 令和2年7月8日（水）～9月30日（水）  
 ※対象旅行：7月10日（金）出発～9月30日（水）出発分  
 【割引内容】 おひとり様、最大10,000円（総旅行代金の1/2以内）を割引  
 ※上記は1泊あたり、泊数制限なし。日帰り旅行も対象。  
 【電子チケット】 1枚額面5,000円を2,500円で販売  
 【購入可能枚数】 1回あたり50枚  
 【利用可能プラン】  
 県内の旅行代理店や宿泊施設のうち、「わかやまリフレッシュプラン」に登録された参加事業者が販売する一人あたり5,000円以上の募集型企画旅行、受注型企画旅行、手配旅行および宿泊プラン（特設HPに参加事業者を掲載しています）

○お問い合わせ

わかやまリフレッシュプラン販売促進事務局（県民・参加事業者専用コールセンター）

一)

<電話> 0570-01-2288 <時間> 9:00～18:00 無休

<特設HP> <https://wakayama-refresh.com>

4. ヤフー・ショッピング「ふるさと和歌山わいわい市場」で  
 お中元・夏ギフトを特集！！

和歌山県産品のお取り寄せサイトのヤフー・ショッピング「ふるさと和歌山わいわい市場」で、お中元・夏ギフトの特集を行います。今年も送った方に喜ばれる和歌山県産品を取り揃えました。ご自宅用に、お取り寄せもおすすめて。期間中は送料無料サービスに加え、限定品も充実していますので、この機会をぜひお見逃しなく、お早めにお買い求めください。

○特集期間 令和2年7月14日（火）～8月13日（木）  
 \*取扱商品は、送料無料（ただし、一部地域を除く）  
 \*商品数に限りがあるため、販売状況によって期間を短縮する場合があります。

○掲載場所



和歌山県では、わかやま産ブランドの向上と県産食材の認知度向上を目的に食品メーカーへの食材提案を行っています。このたび、亀田製菓株式会社（新潟市）より、和歌山県産「ぶどう山椒」を使用した『45g技のこだ割りぶどう山椒味』が、全国のコンビニエンスストアなどで発売中となっていますので、ぜひご賞味ください。

- 商品名：技のこだ割り和歌山県産ぶどう山椒味
- 販売期間：令和2年5月18日（月）～7月下旬頃（期間限定）
- 容器・容量：45g／袋
- 小売希望価格：130円（税抜）
- 発売地域：全国のコンビニエンスストアなど
- 商品特徴：技のこだ割りシリーズは、食べやすい大きさに割られた堅焼きのおせんべいにたまり醤油だれを染み込ませた風味豊かな商品です。和歌山県産ぶどう山椒を使用することで、爽やかな香りとピリリとした辛さが際立つ風味に仕上げられています。

3. 日本ルナ株式会社から  
和歌山県産「南高梅」果汁を使用したヨーグルトを新発売！

日本ルナ株式会社（代表取締役社長：石井 良彦 本社：京都府八幡市）から、うめの収穫量日本一である和歌山県産 南高梅の果汁を使った『バニラヨーグルト 和歌山県産 南高梅』が新発売されました。

南高梅の爽やかな風味と生クリーム入りのコクのあるバニラヨーグルトがマッチした味わいに仕上げられています。さっぱりとしたフレーバーは春先から夏のシーズンにおすすめです。

- 商品名：バニラヨーグルト 和歌山県産 南高梅
- 販売期間：令和2年3月2日（月）～9月頃
- 容器・価格：1個 88円（税別）  
3個1パック 247円（税別）
- 発売地域：全国の量販店、コンビニエンスストア 他

4. 国分グループ本社株式会社から  
「和歌山県産まぐろ」の中骨だしを使用したラーメンを発売！

国分グループ本社株式会社（代表取締役社長：國分 晃 本社：東京都中央区）から、「和歌山県産まぐろ」の中骨からとった出汁を使用した『だし麺 和歌山県産 まぐろ中骨だしラーメン』が発売されました。

まぐろの中骨をそのままお湯で煮出すことでまぐろの風味を残し、コクのある味わいに仕上げられています。濃厚なスープとコシのある熟成麺がよく絡み、まぐろのうまみをご堪能いただけますので、ぜひご賞味ください。

- 商品名：だし麺 和歌山県産まぐろ中骨だしラーメン
- 販売期間：令和2年3月4日（水）～通年
- 容器・容量：1食パック
- 小売希望価格：180円（税別）
- 発売地域：全国（※10月までは、近畿・中部圏内は（株）オークワ104店舗のみで販売）

5. あで～！和歌山から全世界に配信スタート！  
桂枝曾丸（かつら しそまる）「和歌山弁落語」

地元和歌山を愛する「和歌山のおばちゃん」こと落語家 桂枝曾丸、傑作集ばかりを集めた落語集1～5の計15演目を一挙に配信。  
“かわいさ” “やさしさ” “あつかましさ” を表現した、笑いがてんこ盛りの和歌山弁落語で“ほっこり”した時間をどうぞお過ごしください。

令和2年3月6日（金）から世界同時配信がスタート  
iTune, レコチョク, Amazon music, Spotify などにて配信

詳しくはコチラ  
[https://lnk.to/shisomaru\\_katsura](https://lnk.to/shisomaru_katsura)

6. 「ポケットマルシェ」に和歌山県特設サイトをオープン！

和歌山県では、株式会社ポケットマルシェとの連携により、県内のポケットマルシェ登録生産者・商品が一覧できる特設サイトをオープンしました。  
ポケットマルシェは、スマートフォンで簡単に、農家と直接やりとりをしながら旬の食べ物を買うことができるオンラインマルシェです。  
作り手たちの想いが詰まった、懐かしい地元の味をお探しくささい！

※詳しくはこちら  
<https://poke-m.com/wakayama-meshi>

7. わかやま紀州館が全面的に再開しました！

緊急事態宣言解除を受けて、物産コーナーのみ営業しておりました紀州館について、6月19日（金）より観光コーナーも含めて全面的に再開しました。営業時間も通常どおりとなりますのでぜひお立ち寄りください。

ご来館くださる皆様におかれましては、引き続きマスクの着用や備え付けのアルコールでの除菌等のご協力をお願いいたします。

わかやま紀州館（アンテナショップ）のご案内  
<http://www.kishukan.com/>  
千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館地下1階  
【営業時間】  
物産）10:00～19:00（日曜・祝日は10:00～18:00）  
TEL 03-6269-9434  
観光）10:00～19:00（土曜、日曜、祝日は休館）  
TEL 03-3216-8000

8. 「和歌山県ワーケーション」のホームページをリニューアル！

ワーケーションとは、ワーク（仕事）とバケーション（休暇）を掛け合わせた造語で、テレワークを活用し、リゾート地や温泉地等、普段の職場とは異なる場所で働きながら地域の魅力に触れることのできる取組です。

和歌山県では全国に先駆け、ワーケーションを「価値創造ツール」と考え、訪問された方々に対して、非日常での活動を通じたイノベーション創出の機会を提供できるように取組を進めています。

この度、「和歌山県ワーケーション」のホームページをリニューアルし、和歌山県内のワーケーションに適したワークプレイスやアクティビティ、宿泊サービス、コーディネート団体などの情報を追加しました。今後もさらにコンテンツを充実させ、和歌山でのワーケーションの魅力を発信していきますので、ぜひご覧ください。

和歌山でワーケーションしてみませんか？

※詳しくはこちら

和歌山県ワーケーションHP 『WAKAYAMA WORKATION PROJECT』

<https://wave.pref.wakayama.lg.jp/020400/workation/index.html>

## 9. 令和2年度日本遺産認定に本県に関わる2ストーリーが認定されました！

我が国の文化・伝統を語るストーリーとして文化庁が認定を行う日本遺産に、和歌山県内の自治体に関連する以下の2つのストーリーが認定されました。

今後、構成資産に関する案内板の整備や日本遺産ガイドの育成などに取り組み、国内外に戦略的に発信していくことにより、地域の活性化に繋げていきます。

### ○認定ストーリー①

「葛城修験」－ 里人とともに守り伝える修験道はじまりの地  
(和歌山市、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、橋本市)

修験道の開祖と言われる役行者がはじめて修行を積んだこの地は、世界遺産の吉野・大峯と並ぶ「修験の二大聖地」と称されています。そしてその修行にはいつの時代も、この地に暮らす人々との深いつながりがありました。

※詳しくはこちら

[http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/file/31369\\_2.pdf](http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/file/31369_2.pdf)

### ○認定ストーリー②

女性とともに今に息づく女人高野  
～時を超え、時に合わせて見守り続ける癒しの聖地～  
(高野町、九度山町)

高野山は、近代まで「女人結界」が定められ、山内での女性参拝は叶いませんでした。そんな時代にあっても、女性たちの明日の安らぎを願う声を聴いていた、「女人高野」と呼ばれるお寺があり、現代でも訪れる女性たちを癒し続けています。

※詳しくはこちら

[http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/file/31369\\_3.pdf](http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/file/31369_3.pdf)

## 10. 移住希望者の現地訪問をオンラインで支援

「バーチャル現地案内」を始めます！

新型コロナウイルスの感染拡大により、県の移住推進の取組においても県外での移住イベントの中止や移住相談窓口での対面相談の一時休止といった大きな影響が出ました。

そんな中でも、和歌山県への移住を検討している移住希望者の方々から「現地を訪問したい」、「仕事や暮らしの体験をしてみたい」という声

が寄せられています。

県外からの移住希望者に対し現地案内を行っている和歌山県ふるさと定住センターでは、「バーチャル現地案内」の動画を作成、県の移住ポータルサイト「WAKAYAMA LIFE」で配信し、新しい生活様式に対応した移住推進に取り組んでいます！

※詳しくはこちら

<https://www.wakayamagurashi.jp/sanpo/index.html>

※移住支援員自らが従来から実施している現地案内の雰囲気再現しようと、手作りで制作した動画です。ぜひご覧ください！！

#### 11. 2020きのくに人材Uターンフェア「Web説明会」を開催中！

毎年春に開催しています「きのくに人材Uターンフェア」について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、対面式による開催は中止となりました。

このため、ウェブサイト「UIわかやま就職ガイド」内に、参加企業の採用情報と紹介動画を掲載し、求職者による紹介動画の視聴を通じて、企業採用担当者につながる機会を提供します。

24時間いつでもどこでも見るができますので、ぜひ就職活動にご活用ください。

- 公開期間 令和2年5月25日（月）～令和2年8月31日（月）
- 対象 新卒、既卒、一般求職者 ※視聴はどなたでも可能です
- 参加企業数 62社（順次掲載）
- その他 視聴無料、事前申し込み不要

※詳しくはこちら

[https://www.wakayama-uiturn.jp/student/kinokuni\\_fair](https://www.wakayama-uiturn.jp/student/kinokuni_fair)

#### 12. 「梅パワーでどんどん健康になる！」パンフレットができました！

和歌山県みなべ町では、10年近くにわたって実施した梅の効用に関する科学的な研究に基づき、梅の機能性や効用が一目で分かるパンフレットを作成しました。ぜひ皆様の健康にお役立てください。

※詳しくはこちら

[http://www.town.minabe.lg.jp/docs/2013090600027/files/ume\\_panel\\_shusei\\_0413-2.pdf](http://www.town.minabe.lg.jp/docs/2013090600027/files/ume_panel_shusei_0413-2.pdf)

#### 13. 令和2年度版プレミアム和歌山カタログを発行しました！

県では、平成20年度から県産品のブランド化を進めるため、農林水産物、加工食品、工芸品等の中でも特に優れたものを、『プレミアム和歌山』として認定し推奨しています。今回、令和元年度(第12回)認定分を含めた令和2年度版カタログを発行しました。ご入用の方は、和歌山県東京事務所までご連絡ください。



旅行ができる楽しい夏が来ることを願っています。

第304号 編集長

最後までご覧いただきまして、ありがとうございました。  
次回送信は、令和2年8月5日（水）の予定です。



(注) ご迷惑になる場合は、配信しないようにいたしますので、お手数ですが、  
下記までご連絡をお願いいたします。  
定期送信は、3週間に1回です。

Email: e0006011@pref.wakayama.lg.jp

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
和歌山県東京事務所 メールマガジン編集部  
住 所 東京都千代田区平河町2-6-3  
電 話 03-5212-9057 F A X 03-5212-9059  
メー ル e0006011@pref.wakayama.lg.jp  
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆